



Agilent 7696A サンプル前処理ワークベンチ

仕様

概要

Agilent 7696A サンプル前処理ワークベンチは、GC、LC、GC/MS、LC/MS のサンプル前処理自動化において、最高レベルの精度と信頼性を実現する最新鋭のサンプルハンドリングシステムです。7696A システムは、以下で構成されています。

- 液体処理タワー 2 つ
- 50 バイアルトレイ 3 つ
- シングルポジションヒータ
- スピン/ボルテックスミキサー
- バーコードリーダー
- 50 バイアルトレイ加熱およびベルチェ冷却 (オプション)
- 簡易な専用ソフトウェア



Agilent Technologies

対応機器

Agilent 7696A サンプル前処理ワークベンチは、スタンドアロン型の機器のため、あらゆるベンダーの LC、GC、LC/MS、GC/MS に対応しています。

液体処理タワーの機能

- ・ 吸引および排出速度のプログラムが可能
- ・ 標準サンプルハンドリングシリンジキャリッジにより、1、5、10、25、50、100 μL のシリンジに対応
- ・ 拡張サンプルハンドリングシリンジキャリッジにより、250 および 500 μL のシリンジに対応
- ・ タレットには、同時に最大 3 つの 2 mL バイアルをセットすることが可能
- ・ アクティブバイアルグリップングメカニズム
- ・ バイアルグリップングメカニズムのセンサーにより、バイアルのグリップを検知
- ・ オートサンブラのセンサーにより、バイアルの移動を検知
- ・ 拡張サンプルハンドリングシリンジキャリッジを検知するセンサー
- ・ シリンジが見やすい照明付き
- ・ ユーザーによる変更が可能なシリンジキャリッジ
- ・ 自動位置調整機能

リキッドハンドリング

幅広いリキッドハンドリング機能により、最大限の柔軟性が得られます。

| リキッドハンドリングパラメータ | パラメータ範囲 |
|-----------------|--|
| サンプリング深さ | デフォルト値 -2~+30 mm |
| プレおよびポスト洗浄 | 溶媒 A および B の洗浄各 0~15 回 |
| サンプルプレ洗浄 | 0~15 回 |
| 粘性待ち時間 | 0~7 秒 |
| 溶媒セーバー | シリンジ容量の 10、20、30、40、80 % に設定 |
| シリンジサイズ | 標準シリンジキャリッジ使用で最大容量 1、2、5、10、25、50、100 μL オプションの拡張サンプルハンドリングシリンジ キャリッジ使用で最大容量 250、500 μL |

サンプル管理

バイアルハンドリング

- ・ ネックレス (シェル) バイアル、標準 2 mL バイアル、マイクロバイアルインサートに対応
- ・ 3つの個別トレイで 150 バイアルに対応
- ・ 3つの取り外し可能な横 5 バイアル x 縦 10 バイアルラックにトレイサンプルを設置
- ・ ラックはマルチチップピペットに対応

液体処理タワー洗浄溶媒

- ・ タワー用 4 mL バイアル x 10 本 (使用可能な溶媒量は合計 20 mL)

シリンジサポート

- ・ 標準シリンジキャリッジで最大 100 μ L まで
- ・ 拡張サンプルハンドリングシリンジキャリッジで 250/500 μ L
- ・ 対応する液体およびガスタイトシリンジをサポート

ヒーター/ミキサー/バーコードリーダー

- ・ シングルバイアル加熱 (温度範囲 35~80 °C)
- ・ シングルバイアルボルテックスミキシング
- ・ 加熱時間およびミキシング時間を自由にプログラム可能
- ・ 最大 4,000 RPM の 2 方向式ミキシング

G8140A ヒーター/ペルチェ冷却モジュール

- ・ ユーザーによる設置が可能
- ・ 50 バイアルトレイ 1 つを加熱 (35~80 °C)
- ・ 50 バイアルトレイ 1 つを冷却 (ペルチェ) (40~5 °C)
- ・ プレーットの温度をモニタリングする内蔵センサー
- ・ アルミニウム製バイアルラック
- ・ 両トレイゾーンをソフトウェアで制御
- ・ インサート付きバイアルに対してトレイ加熱ゾーンは +10 °C のオフセットが可能

物理的仕様

公称重量および寸法

| | 質量 | | 高さ | | 奥行き | | 幅 | |
|--------------|------|-----|----|------|-----|------|----|------|
| | kg | lbs | cm | in | cm | in | cm | in |
| G4513A (x2) | 8.6 | 3.9 | 51 | 20.1 | 16 | 6.3 | 17 | 6.7 |
| G8130A | 15 | 6.8 | 31 | 12.2 | 45 | 17.7 | 39 | 15.4 |
| G4529A | 20.5 | 45 | 21 | 8 | 46 | 18 | 68 | 26.5 |
| G4529AA (全体) | 27 | 60 | 71 | 28 | 46 | 18 | 68 | 26.5 |

技術および環境条件

- 常圧の屋内でのみ使用可能
- 高度 4,300 m まで
- 周囲動作温度 15~35 °C
- 周囲動作湿度 5~95 %
- 主電源電圧変動は公称電圧の ± 10 % まで
- 汚染度 2、Installation Cat (施設区分) II
- 電源接続の定格 100~120 VAC または 220~240 VAC、50/60 Hz、180 VA

| 機器番号 | 線間電圧および周波数 (V、Hz) | 最大消費電力 (VA) | 最大消費電力 (W) |
|---------|--|------------------------------|------------------|
| G4529AA | 100~120 VAC または 220~240 VAC、 50/60 Hz | 800 VA | 800 W |
| | 動作温度範囲 | 動作湿度範囲 (%) | 熱放散 (BTU) |
| G4529AA | 5 °C~55 °C 41 °F~131 °F | 80 % (31 °C) 80 % (89 °F) | |

安全性およびサポート

- エラーインジケータにより、ソース動作エラーを表示
- PC を用いた製品ファームウェア拡張機能のアップロードにフラッシュメモリの使用が可能
- 7696A システムのオンサイト修理を提供
- 機器故障の際には、アジレントの業界最高の Express Exchange* サービスにより、数時間以内に交換用のリキッドハンドリングモジュールを出荷し、ダウンタイムを最小限に抑えます。

* 国によっては提供していないことがあります。

Mettler Weigh Station モジュール – オプション

- アジレントサービスによる取り付けが必要
- 小数点以下 5 桁までの読み取りが可能なセミマイクロ天秤
- 参照質量を内蔵
- ハードウェアおよびソフトウェアとの統合

技術および環境条件 – Weigh Station

- 常圧の屋内でのみ使用可能
- 高度 2,000 m まで
- 周囲動作温度 10~30 °C
- 周囲動作湿度 20~65 %、非結露
- 最大容量 10 g
- ウォームアップ時間 – 1 時間
- ワークベンチメインフレームのサポート表面が水平であること
- ワークベンチメインフレームに伝わる振動の制限は 0.05 Hz まで
- 圧縮空気供給源 – クリーンで乾燥した空気 – 機器品質空気 – 水分、油分、粒子なし、入力圧力設定 5 psi (供給ラインで通常 ¼) [最大圧力 20 psi] [最低流量 15 L/分]
- 主電源電圧変動は公称電圧の +10 %/-15 % まで
- 汚染度 2、Installation Cat (施設区分) II
- 電源接続の定格 100~240 VAC、50/60 Hz、0.5 A

注意事項

推奨されるパラメータを超える値で Weigh Station を動作させた場合には、性能が劣化したり、損傷が生じたりすることがあります。

詳細情報

アジレント製品とサービスの詳細については、アジレントのウェブサイト www.agilent.com/chem/jp をご覧ください。

www.agilent.com/chem/jp

アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本文書を複製、翻案、翻訳することは禁じられています。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc., 2013
Printed in Japan
March 5, 2013
5990-7350JAJP



Agilent Technologies